

青年委員会だより

令和7年3月1日（第275号）

青森県建築士会青森支部青年委員会

令和6年度 地域実践活動発表会



2月8日 アウガ5F研修室にて「令和6年度 地域実践活動発表会」が開催された。今年度は青森支部と下北支部の2支部が参加し、各支部の地域実践活動を発表。持ち時間7分以内で、それぞれの取り組みを報告した。青森支部は、小中学生対象のワークショップ（春開催「けんちくであそぼ」秋開催「建築体験ウォッチ！」）と、工業高校建築科2年生を対象とした「建築体験伝道活動授業」について発表。過去年度の活動と比較しながら、コロナ禍前後の変化や来年度の展望を示した。下北支部は「自分の家を作ってみよう！『おうちばこ』で学ぶ建築の楽しさ」と題し、家形の箱を色付け・加工するワークショップを紹介。秋にしもきた克雪ドームで行われた「むつぐラマラスフェスティバル」に出店する形で開催され、多くの来場者を迎えた。お家のお悩み相談も同時開催し、建築の魅力を発信した。

審査は青森県建築士会会長 飯田氏をはじめ、顧問や各支部青年委員長ら13名による投票制で実施。結果、下北支部が選出され、3月15日に秋田市で開催される東北ブロック大会への出場が決定した。

— 調査業基準2025年改訂版の改訂ポイントも解説 —

特定建築物定期調査業務

「スキルアップ講習」のご案内

一般財団法人日本建築防災協会による、定期調査に従事する特定建築物調査員、建築士等を対象に、実態調査で得られた事例、最近の事故事例の報告や「スキルアップテキスト」を基にした、定期調査の技術向上を目的とした講習会が開催される。

【受講期間】

3月21日（金） - 5月20日（火）

申込期間：3月3日（月） - 4月23日（水）

【参加費】 事務所協会会員 4,450 円
非会員 4,950 円

【テキスト】講習にて使用、①の購入は必須

- ①「スキルアップテキストⅡ」
4,950 円（税込）
- ②「特定建築物定期調査業務基準(2025年改訂版)」
7,150 円（税込）
- ③「スキルアップテキスト」
4,400 円（税込）

【申込・詳細URL】

http://www.aomori-jk.or.jp/kousyukai/other/2024/20250210/skillup_annai20250219.pdf



CPD単位：4

【問い合わせ先】 青森県建築士事務所協会

TEL：017-773-1596

令和7年度 日事連建築賞 作品募集

すぐれた建築作品を設計した建築士事務所を表彰します



令和6年度 日事連会長賞受賞作品
「tobe」 kufu

【第一次審査応募締切】

4月16日（水）



詳細・申込

【応募条件】

新築・増改築・改修等で

令和4年4月1日 - 令和6年3月31日

に竣工されたもの

※検査済証の交付日に基づく

【応募資格】

- ・青森県建築士事務所協会会員
- ・第2次審査候補作品に選考された後
青森県建築士事務所協会へ入会

■表彰

○国土交通大臣賞 1点

○日事連会長賞 1点

○一般建築部門

○小規模建築部門

【延面積が1,000㎡を超え20,000㎡以下の建築物】

【延面積が1,000㎡以下の建築物（戸建住宅を含む）】

優秀賞 3点内外

優秀賞 3点内外

奨励賞 3点内外

奨励賞 3点内外

令和7年度 建築体験ウォッチ！

2月6日「青森県の建設業 元気応援プロジェクト展 Vol.11」についての会議が建設業協会、青年委員会、県関係者を交えて行われた。イベント全体を通じた議題としては、規模感や会場内の使用箇所について協議された。

「建築体験ウォッチ！」については、名称変更の検討、参加組合と連携した一つの家を完成させる方向性を考えていることを共有し、今後の進め方についての意見交換を行った。

今年の建築士会全国大会おおさか大会が、万博との連動を考慮し、例年より早い9月半ばに開催される。それに伴い、建築体験ウォッチ！は日程を調整し、9月27、28日に開催予定。

来年度の定例会を含め、多くの方のご参加をお待ちしております！



『絵を描くことは好きなんだけど…なぜかそっくりに描けない』という方向けのアート入門講座。「見れば描ける」というアーティスト宮野春香さんから“そっくりに描く方法”のレクチャーを受けた後、実際に目の前のものをよく見ながら描いてみましょう！

3月15日(土) 14:00 - 15:00

申込締切: 3月7日(金) 17:00

【青森県立美術館 ワークショップA】

対象: 中学生以上

定員: 12名 ※申込多数の場合は抽選

参加料: 無料



詳細・申込

講師 / 宮野 春香 Haruka MIYANO

2010年 東北芸術工科大学芸術学部美術科洋画コース卒業。
2024年 AOMORI GOKANアートフェス2024 かさなりとまじわり 青森県立美術館にて「たべもののあたま 2014 - 2024」を開催。

宮野春香《1人と1人》



表現のコモンズ vol.10

敷地理×イリナ・グリゴレ「身体が透明になるまで」

3月9日 ACACでは、アーティスト敷地理氏によるパフォーマンスと、ゲストに文化人類学者イリナ・グリゴレ氏も交えたトークイベントが開催される。



3月9日(日) 14:00 - 16:00

国際芸術センター青森 ギャラリーA

※無料、申込詳細→



敷地理氏はこれまでダンスを軸に、自分の身体が持つ実感を、他者を通じて感覚させるような作品を制作してきた。昨年の横浜での滞在制作では、能の演目「井筒」において自己/他者、生者/死者、一つではないジェンダーといった複層的な役割が捻じれる主人公の身体に注目し、この演目をlap danceに読み替えることを試みた。グリゴレ氏は映像、文芸を等価的に連続させながら、文字のみを中心としない民俗誌の在り方を実験的に探求してきた。本イベントのタイトル「身体が透明になるまで」は、グリゴレ氏が2022年に出版した自伝的エッセイ「優しい地獄」から敷地理氏が引用。

青森で初めて対面する両者の興味が交わる地点から、身体や映像表現に関する思索を深める機会となるであろう。

敷地理 Osamu SHIKICHI

ブリュッセルと東京都を拠点に活動。外側から客観的に見るのが不可能な自身の身体やその現実感を、物質的に最も近い他者を通して捉えることをテーマに、パフォーマンス、彫刻的オブジェ、映像表現などを取り入れた作品を制作している。



イリナ・グリゴレ Irina GRIGORE

文化人類学者。主な研究テーマは北東北の獅子舞、日本で生活する女性の身体とジェンダーに



関する映像人類学的研究。現在はオートエスノグラフィー、日本における移民の研究を始めている。また2023年からバヌアツで女性に関するフィールドワークを開始。

Information
3・4月

3月7日(木) 9:00 - 17:30

◆第四期 一級・二級・木造建築士
定期講習

(青森県建設会館 6F 大会議室)

申込締切: 定員に達し次第



15日(土)

◆第14回

東北ブロック青年大会 あきた大会
(秋田市文化創造館 スタジオ A)

15日(土) 17:00 - 20:00

◆ナイトミュージアム 2024

(青森県立美術館) ※最終入場 19:30

27日(木) 9:00 - 16:50

◆二級建築士定期講習

(日建学院 青森校)

申込締切: 3月14日(金)



28日(金) 18:30 -

◆令和7年度

青森支部 青年委員会 全員協議会
(アウガ5F 小会議室)

- 4月13日(日)

◆コレクション展 2024-2

(青森県立美術館)

- 13日(日)

◆アートは美しくなければならない
潘逸舟

(青森県立美術館)

15日(火) 18:30 -

◆青森県建築士会青森支部 役員会

(県民福祉プラザ4F 多目的室4B)

出欠締切: 3月31日(月)

19日(土) -

◆描く人、安彦良和

(青森県立美術館)

編集 / 黒滝 和

令和7年度 青森支部青年委員会 全員協議会

3月28日(金) 18:30~ (アウガ5F 小会議室)

参加ご希望の方は 下記へご記入の上ご返信ください

FAX: 017-782-6442 / mail: matsuno04@matsunosogo-arc.co.jp

氏名

TEL